

『おくの細道』多賀城・塩竈・松島紀行と観月灯籠流し

・日時:平成 27 年 8 月 28 日(金)

みやぎ街道交流会は、故高倉初代会長三回忌の追悼事業として、松島湾地域連携交流会〔おくの細道松島海道、NPOみなとしほがま、多賀城市史跡案内サークル〕と協働し、“『おくの細道』多賀城・塩竈・松島紀行と観月灯籠流し”を実施しました。参加者は、定員一杯の50名でした。(含案内スタッフ・除天麟院住職)

当日は陰暦の八月十三夜で、この日が命日にあたる紅蓮尼の供養と東日本大震災の犠牲者の慰霊も併せて行いました。また、政宗公の長女“五郎八姫”(天麟院)霊廟が建替えられたのでご披露頂きました。

多賀城地区

「多賀城市史跡案内サークル」の案内で3箇所の歌枕の地を巡りました。



JR 多賀城駅出発



末の松山



沖の井(沖の石)



壺碑(多賀城碑)

JR 仙石線多賀城駅を2班に分かれマイクロバスで出発しました。なお、多賀城には他に、“野田の玉川・おもわくの橋”、“浮島”の歌枕の地あります。

塩竈地区

「NPO みなとしほがま」の案内で2箇所を巡りました。



亀井邸の玄関



亀井邸で昼食



芸者踊初披露



御釜神社

亀井邸での“塩竈藻塩弁当”の昼食後、復活した芸者踊(塩竈甚句、さんさ時雨など3曲)の特別初披露がありました。

塩竈～松島

「NPO みなとしほがま」の案内で島々を眺め遊覧しました。



はやぶさIIに乗船



船内風景



籬(まがき)島



在城島付近

チャーター船で、芭蕉の通ったと思われる航路を塩竈から松島へ。陸沿いを通ることからこれまでの観光遊覧コースにはない景観が楽しめました。

松島地区

「おくの細道松島海道」の案内で比翼塚・天麟院・雄島などを巡りました。



芭蕉宿泊の久助の宿跡
屋上から



小太郎・紅蓮尼の比翼塚



天麟院御廟



頼賢の碑

比翼塚で紅蓮禅尼命日の焼香、天麟院で松島こうれん(煎餅)とお茶で一服し、新改築された天麟院御廟、雄島では頼賢の碑などを巡りました。

※五郎八姫 :伊達政宗の長女、母は正室の愛姫。徳川家康の六男・松平忠輝の正室、忠輝が改易されると離縁され、仙台城本丸西館に住んだことから西館殿とも呼ばれた。院号は天麟院(てんりんいん)

※紅蓮禅尼 :松島の小太郎の父が西国観音参り途中で、親しくなった象潟の商人の娘との結婚を約束し帰国したが、小太郎は既に病死していた。これを知らずに嫁いで来た娘に象潟に帰るよう勧めたが、娘は嫁として義父母に尽くし、二人の亡き後は剃髪し紅蓮尼となった。墓は別々にあったが、昭和43年に比翼塚が建てられた。

【次頁に続く】

みやぎ街道交流会

題字:高倉 淳初代会長 揮毫

みやぎ
街 道
交 流 会
ニ ュ ー ス
第 31 号

2015. 12. 14 発行



天麟院住職の読経と焼香



灯籠流し



会席・献杯

チャーター船で松島湾内を巡りました。残念ながら十三夜の月は眺められませんでした。天麟院住職の読経と参加者の焼香の中、夜の海に灯籠が美しく流れて行きました。 合掌

【参加報告】 第14回ふくしまけん街道「越後街道・野澤宿」交流会

福島県耶麻郡西会津町の野澤宿と車峠を会員の横山氏、津久井氏の3名で歩いてきました。吉田松陰、イザベラ・バードなどの通った念願の越後街道です。その概要を“ふくしまけん街道交流会瓦版41号”より抜粋して報告します。(山屋記)

10月24・25日、西会津町で開催されました。まず、「道の駅“よりっせ”」で主催者を代表して伊藤勝西会津町長と当会・吉村徳男代表世話人が挨拶されました。

基調講演は「越後街道と野澤宿」について、にしあいつ観光交流協会副会長の田崎敬修氏が、「野澤宿が立地する地形の成り立ち」「野澤宿の成立(原町村と本町村)」「野澤宿の構造(3つのクランク)」「越後街道の変遷と野澤宿(両端の出入口)」「野澤宿の特色(大名行列宿泊地、歓楽地、交通要地)」「会津戦争と野澤宿」「明治初期に文化人輩出(研幾堂)」等についてお話をいただきました。

次に「イザベラ・バードと車峠」について、在京西会津会会員でイザベラ・バード研究家の渡部耕司氏が、「バードの旅の世界」「『日本奥地紀行』研究の現状」「バード連泊の車峠の茶屋風景」等についてお話をいただきました。

講演に続き「越後街道・車峠」の街道ウォーキングを行いました。越後街道は古くから車峠を経由して会津と越後を結ぶ全長23里の街道で、塩や廻船米、蠟、漆器など産物を運ぶ道として、さらに佐渡産金を運搬する道として、また新発田藩、村上藩、村松藩の参勤路としての往來がありました。車峠には2軒の茶屋があり、旅人の休憩や参勤大名の休憩所としての役割がありました。明治11年6月末にはイザベラ・バードが連泊したそうです。

街道ウォーキングの後は会場を西会津町温泉健康保養施設「ロータスイン」に場所を変えて、恒例の街道談義を開催しました。

翌日2日目は「野澤宿」探訪。越後街道では3番目の大きさだった野澤宿、今でもいろんな歴史や文化が息づいております。



講演の様子



車峠上野尻口の根折神社前



越後街道
車峠入口



車峠の茶屋跡前



野澤宿探訪



街道談義の鏡割り

《編集後記》

今号は、高倉初代会長3回忌の追悼事業と会津の越後街道・野澤宿交流会の様子を報告しました。特に、追悼事業では、松島湾地域連携交流会の3団体に大変にお世話になり、有り難うございました。

一昨日(12日)に開催した当街道交流会勉強会「熊野信仰の発展と東北」については、次回号で報告致します。

さて、11月末に気象庁発表の3ヶ月予報によると、今年の東北の冬は1・2月とも「日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。」ということで、気温も平年並みといったことの様です。穏やかな冬であってほしいと思います。

今年も残り少なくなりました。会員の皆様には良い年を迎えませうお祈り致します。(ニュース編集部 やま)